

## 希望が丘文化公園基本計画の取組状況について

### 1 経過

平成30年3月に策定した「希望が丘文化公園基本計画」に基づき、西エリアのスポーツ施設(陸上競技場、球技場、芝生ランド)については、国民スポーツ大会の開催も見据え、優先的に施設改修を行うとともに、スポーツ会館については、交流・憩いの場、スポーツ・健康づくりの推進拠点として、改修を実施する。

また、青少年宿泊研修所、野外活動施設が所在する東エリアについては、民間活力の可能性など、公園全体の活性化に向けた方策を検討する。

### 2 スポーツ施設の改修

#### (1) 陸上競技場、球技場、芝生ランド改修計画(案)

福井国体ラグビーフットボール会場の視察のほか、滋賀県ラグビーフットボール協会、滋賀陸上競技協会からのヒアリングを踏まえ、改修計画を策定。

##### ①陸上競技場

(整備内容)

- ・天然芝改修(7,314㎡)
- ・トラック改修(4種公認取得予定)
- ・ラグビーゴール改修
- ・観客席設置(500席程度)
- ・フェンス設置工事等

(概算工事費) 約4.5億円

##### ②球技場

(整備内容)

- ・天然芝から人工芝に改修(13,230㎡)
- ・ラグビーゴール改修
- ・観客席設置(500席程度)
- ・フェンス設置工事等

(概算工事費) 約4.8億円

##### ③芝生ランド

次年度に、改修内容を検討する。

#### (2) スポーツ会館のリニューアル基本計画(案)

庁内関係課、(公財)希望が丘文化公園、(公財)滋賀県スポーツ協会で構成するリニューアル基本計画検討WGにおいて、改修内容を検討するとともに、利用者アンケートを実施し、リニューアル基本計画を策定。

(整備内容)

- ・老朽化対策: 外壁・屋根(鉄骨部)の改修、電気設備等改修等
- ・バリアフリー対策: 階段昇降機、屋外スロープ等の設置等
- ・アメニティの向上等: 更衣室・シャワー室・トイレの改修等

(概算工事費) 約5.7億円

### (3) スケジュール (案)

施設	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024
陸上競技場	利用団体等 との調整	実施設計 ▶	工事 ▶	供用開始			
球技場	利用団体等 との調整	実施設計 ▶		工事 ▶	供用開始	リハール大会	国民スポーツ大会
芝生ランド		改修内容の 精査	実施設計 ▶	工事 ▶	供用開始		
スポーツ会館	リニューアル 基本計画の策定	実施設計 ▶		工事 ▶	供用開始		

### 3 希望が丘文化公園活性化等の検討について

#### (1) 今年度の取組

##### ◆活性化等検討懇話会

・有識者等による活性化等検討懇話会を設置し、第1回を12月に、第2回を2月に開催。公園の現地視察を行い、東エリアを中心に公園全体の活性化に向けたアイデアを収集。

##### ≪主な意見≫

▶東エリアの集客増のためには、教育の幅をもう少し広げながら、家族や個人が楽しむような施設等を検討する必要がある。

▶自然体験活動の促進に向け、キャンプリーダーの育成は、継続すべき大事な事業である。

▶グランピングのような事業は流行の周期が早く、慎重に検討する必要がある。等

・第3回検討懇話会（3月25日開催予定）においては、取組内容の具体化に向け、これまでの検討結果を踏まえた活性化の可能性を取りまとめる予定。

#### (2) 来年度の予定

##### ◆活性化等検討懇話会（4回開催予定）

今年度の検討懇話会の取りまとめ内容や、活性化調査業務で実施するサウンディング調査（民間事業者向けアンケート、ヒアリング）結果を踏まえ、活性化に向けた具体的な取組内容や管理運営方針を検討する。

##### ◆活性化調査業務の実施

今年度の検討懇話会の検討内容について、その実現可能性や施設の必要性等を含め、投資対象としての可能性や活用アイデアを聴取するため、サウンディング調査を実施するとともに、周辺施設の集客状況等の現況調査や公園利用者のニーズ等を踏まえ、市場調査等の取りまとめ・分析を行う。

滋賀県希望が丘文化公園スポーツ会館リニューアル基本計画の概要(案)

背景

平成30年3月に策定した希望が丘文化公園基本計画において、スポーツ会館については「選手・来園者が気軽に立ち寄れる交流・憩いの場」「子ども、高齢者、障害者、女性など多世代でのスポーツ・健康づくりを推進するための拠点」となるよう改修する方針を定めたところである。

上記方針を実現するため、単に施設の老朽化対策を行うだけでなく、バリアフリー・アメニティの向上と併せて機能向上を図ることのできる具体的な改修内容について検討し、スポーツ会館リニューアル基本計画として策定する。

1 スポーツ会館の現状と課題

(1) スポーツ会館の概要

- ・昭和49年(1974年)建築、延床面積4,308㎡
  - ・鉄筋コンクリート2階建(一部鉄骨構造)
  - ・平成16年度に耐震診断を実施済(耐震補強不要)
- <会館内の主な施設等>

- 【1階】格技場、更衣室、シャワー、トイレ、事務室、倉庫、機械室等  
 【2階】エントランスホール、レストランホール、体育室、会議室、トレーニングルーム、トイレ等

(2) スポーツ会館の利用状況

- ・更衣、シャワー、レストランなど来園者へのサービスの提供
- ・スポーツの場(主に体育室)
- ・スポーツゾーンにおける管理業務の拠点、施設利用の窓口
- ・近年では、大規模なスポーツイベントにおける式典会場や選手控室等(体育室、格技場等)

(3) 施設等の課題

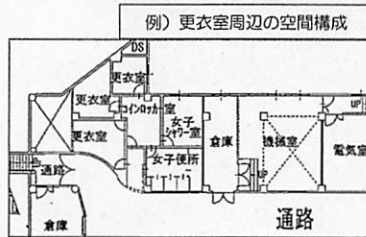
① 建物・設備等の老朽化等

- ・外壁、屋根(鉄骨構造部)、衛生設備はこれまでに全面改修はされておらず老朽化が進行等



② 建物内空間の構成

- ・シャワーやレストランなどアメニティ機能と事務室や倉庫など事務的機能が1、2階に混在
- ・各部屋が小分けに間仕切りされており、空間の有効利用の妨げ等



③ バリアフリー

- ・建物内の各階段部分等において車いすによる移動が不可
- ・トイレはバリアフリー改修済であるが間口が狭いため使いにくい状況等

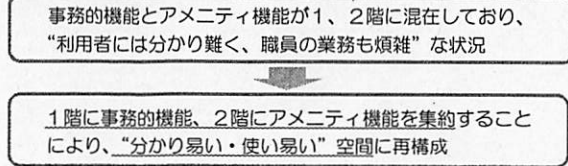
④ アメニティ

- ・トイレ、更衣・シャワー室は全体的に暗く、換気設備も老朽化し機能低下
- ・トイレに洋式便器が少ない
- ・更衣・シャワー室は土足利用のため、清潔感が低い等

2 リニューアル改修の基本方針

施設の老朽化対策のほかバリアフリーやアメニティを今日的な水準に整備するなど、公共施設として必要不可欠な改修を実施すると同時に、以下の(1)~(3)を併せて行うことにより一層の機能向上を図る。

(1) 建物内空間の再構成



		＜建物内空間の再構成案＞	
		現状(主な室等)	リニューアル後(主な室等)
1階	事務室	事務室	(仮)インフォメーション・フロア
	格技室	格技室 ※用途変更	多目的室(会議室)
	電気・機械室	電気・機械室	電気・機械室
	倉庫	倉庫	倉庫 ※倉庫機能を1階へ集約
	トイレ	トイレ	トイレ
2階	更衣室	更衣室	(仮)アリーナ&カフェ・フロア
	シャワー	シャワー	シャワー
	体育室	体育室	体育室
	エントランスホール	エントランスホール	エントランスホール
	レストラン	レストラン	レストラン
		会議室	更衣室
		トレーニングルーム(倉庫)	シャワー
		トイレ	トイレ

(2) 機能の見直し

建築当時からの利用者ニーズ等の変化に応じてスポーツ会館の機能について見直し、廃止・用途変更や拡充を行う。

- ① 廃止・用途変更: 格技場 → 多目的室〔格技としての利用は年間3件程度のため機能を廃止し多目的室へ用途変更〕等
- ② 拡充 【更衣室・シャワー室】
- ・間仕切り壁のない一体的なスペースとすることにより、空間の有効活用と利便性の向上
  - ・土足ではなく靴を脱いでの利用に変更し、清潔感の向上
  - ・シャワーブースの増(男女各4箇所 → 男女各7箇所程度)
- 【トイレ】洋式化およびブースの増
- |                    |   |              |
|--------------------|---|--------------|
| 2階男子: 和式1、洋式1、小便器4 | → | 洋式4程度、小便器7程度 |
| 2階女子: 和式3、洋式1      | → | 洋式8程度        |
- 【体育室】既存コンクリート床をスポーツシート張りに改修 等

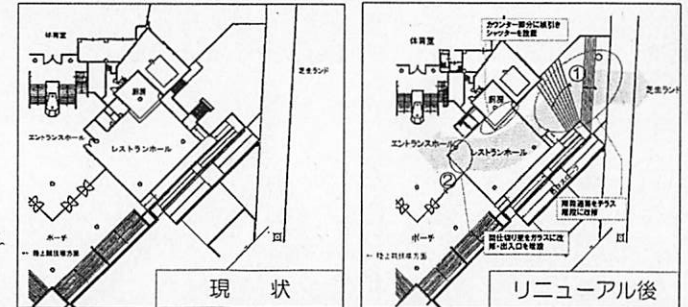
(3) 交流・憩いの場の創出

エントランスホール・レストラン・芝生ランドで「交流・憩い」の一体的空間を形成 等

＜改修内容等＞

- ① レストランから芝生ランドへの狭小な階段通路を幅広のテラス階段に改修
- ② エントランスホールとレストランの間仕切り壁をガラス張りに改修し入口を設置 等

エントランスホールと芝生ランド方面を動線・視線でつなぐ一体的な空間として整備



3 改修工事の方針・概要等

建築当初からのレガシーとして残していくべき意匠や素材等はできる限り活用し、更新が必要な箇所については最新の設備や材料等の使用について検討を行い、メンテナンスや省エネ性能、耐久性の高いものを可能な限り使用する。

(1) 工事概要

- 【老朽化対策】外壁・屋根(鉄骨部)の全面改修、天井等の内装改修、電気・給排水設備の改修 等
- 【バリアフリー対策】階段昇降機(3箇所)、屋外スロープ(1箇所)、家族更衣室(1箇所)、各フロアに多目的トイレを設置 等
- 【アメニティの向上等】トイレ、更衣・シャワー室の全面改修、透過・断熱性の高いガラスへの更新(レストランホール等)、更衣室に空調を新設 等
- 【外構工事】レストランから芝生ランドへの階段通路をテラス階段に改修、1階正面玄関アプローチの改修 等

(2) 概算工事費 約5億7千万円

希望が丘文化公園スポーツ会館リニューアル基本計画 現況図および改修図案

